

太陽、月そしてシケル

アシェル・イントレーター

日食の間、人間の目から見ると、たとえ月が太陽よりも何倍も小さいのですが、太陽全体を隠してしまうように見えます。もし、ある人が半シケル(訳注:シケル、シェケルとも。1シケルはおおよそ 28 円 (2013/11))硬貨を持って腕を伸ばすと、たとえそれが太陽よりも何十億分の1であったとしても、太陽または月と同じサイズに見えるでしょう。

どうして太陽、月そしてシケル硬貨がまったくの同じサイズに見えるのでしょうか。近くにあるものは明らかに、遠くにあるものよりも大きく見えます。この視覚、音、そしてすべての放射物はこれに当てはまります。イエシュアはこの遠近法の霊的な側面について語られました。

マタイ 7:3

また、なぜあなたは、兄弟の目の中のちりに目をつけるが、自分の目の中の梁には気がつかないのですか。

何でも自分が行う正しい事は自分にとって非常に重要なものと見えますが、何でも他の人が正しい事をしたとしてもそれは自分にとって小さく、重要で内容に見えるのです。何でも自分が間違った事をしたとしてもそれは自分にとって微々たるものと見えますが、何でも他の人が間違ったことをするとそれは割合として巨大なものに見えるのです。

それゆえ、ある人が自分の人生で何が起きているかについて語っている時、私は努力して集中して聞かなければなりません。私は自分の考えや感情をその瞬間小さくし、私の想像力を拡大させて彼の言っている事を想像し、彼の側面からそれがどう見えているのか理解するように、強制しなければなりません。

誰が嘆くのか

ロニ・レジュワン、タル・ロビン

メシアの再臨についての預言には、エルサレムに住む人々は、「**彼らは、自分たちが突き刺した者、わたしを仰ぎ見**」 - ゼカリヤ 12:10。と述べています。さらに預言は、人々は主のために「**ひとり子を失って嘆くように**」嘆くのです。この嘆く人々というのは、どういう人々なのでしょう。

彼らの嘆き、主を長い間拒絶し、反対してきた上で、最後の瞬間にのみ主に方に向ける、悔い改め

のしるしのように見えます。そこにはまた追加された事があります。それは、人々は男と女が分かれている集団が嘆く、とあります。

ゼカリヤ 12:12、14

この地はあの氏族もこの氏族もひとり嘆く。ダビデの家の氏族はひとり(訳注:英語の聖書では「ひとり」の所が「彼ら自身で」となっている)嘆き、その妻たちもひとり嘆く。ナタンの子の氏族はひとり嘆き、その妻たちもひとり嘆く。残りのすべての氏族はあの氏族もこの氏族もひとり嘆き、その妻たちもひとり嘆く。

興味深い事に、エルサレム周辺地区にいる宗教的な超正統派集団はいくつかの別々の「裁判所(訳注:恐らく彼ら独自の宗教裁判所)の管轄区域」または「小規模共同体」に分かれており、これらの集団はさらに、男と女の分離に関しては低年齢から、すなわち小学校から、シナゴークで、そして市場においても徹底的に実施しているのです。

果たして、男と女の分離、嘆くこと、そして最後の瞬間に悔い改めることは、現代のエルサレム周辺で暮らしている超正統派ユダヤ教徒の様々な集団に当てはまるのでしょうか。

フィリピンでの災害

コディ・アーチャー

国連によると、巨大な台風「ハイヤン(台風30号)」は先週末フィリピンに上陸し、430万人に影響を与え、65万人が家を失いました。国際社会はこぞって支援を行っています。イスラエルの国連大使ロン・プロソル氏は「言葉だけではなく、行動をもって」イスラエルはフィリピンを支援していると述べました。イスラエル国防軍(IDF)は最新の可動式病院を設置するために、二機のボーイング747にその機材と、147名の兵士、234名のイスラエル人の医師、看護師、そして救急医療隊を乗せて派遣しました。残念な事に、中東の石油が豊かなイスラム諸国はこの危機に対してほとんど支援をしていません。フィリピンの方々が慰められ、リバイバルが起こるように、そして、到着するイスラエル人のチームと良い関係が結ばれるように、お祈りしましょう。

聖書の展覧会

今週イスラエルで、メディアがこぞってバイブルランド博物館での新しい展覧会の宣伝がなされました。その広告には、「本の中の本、タナフ(旧約聖書)と新約聖書」とありました。エルサレム・ポスト紙は、この展覧会には200もの最も貴重な聖書の写本、それらには七十人訳の原本の断片や最も初期の頃の旧約聖書の写本が含まれています、と書かれていました。

博物館の学芸員である Filip Vukosovavic 氏はこう強調しました。キリスト教とユダヤ教は「とても互いにつながっており、分離することはできない。」双方とも神学的な起源を共有し、「同じ地理的な場所からやってきた、それはすなわちイスラエルの地」なのです。

「私たちは、ユダヤ教とキリスト教との間の強力な関係について表した展覧会は、今まで開催したことがありませんでした。」と、バイブルランド博物館の館長である Amanda Weiss 氏は述べました。どうか、バイブルランド博物館での展覧会が成功することと、それが広く知れ渡ることをどうぞお祈り下さい。

追加の祈りのリクエスト

ベット・ネタネル - 今週、世俗や宗教的な人々を含む 300 人を越えるイスラエル人がラケルのアウトリーチ・センターでのオープンハウスにやってきました。イエシュアを通して神の愛の啓示が彼らの心で成長しますように。

ヤッド・ハシュモナ - 現在の住宅建設プロジェクトと、このモシャヴ(キブツ)の公共施設の建物に関する建築計画について知恵が与えられますように。

アハヴァット・イエシュア - 今月さらに二人の献児式が行われます。そしてもうすぐ行われるコングリゲーションの会議において、ビジョン、資金、そしてメンバーになるためのガイドラインについて話し合われる事について。